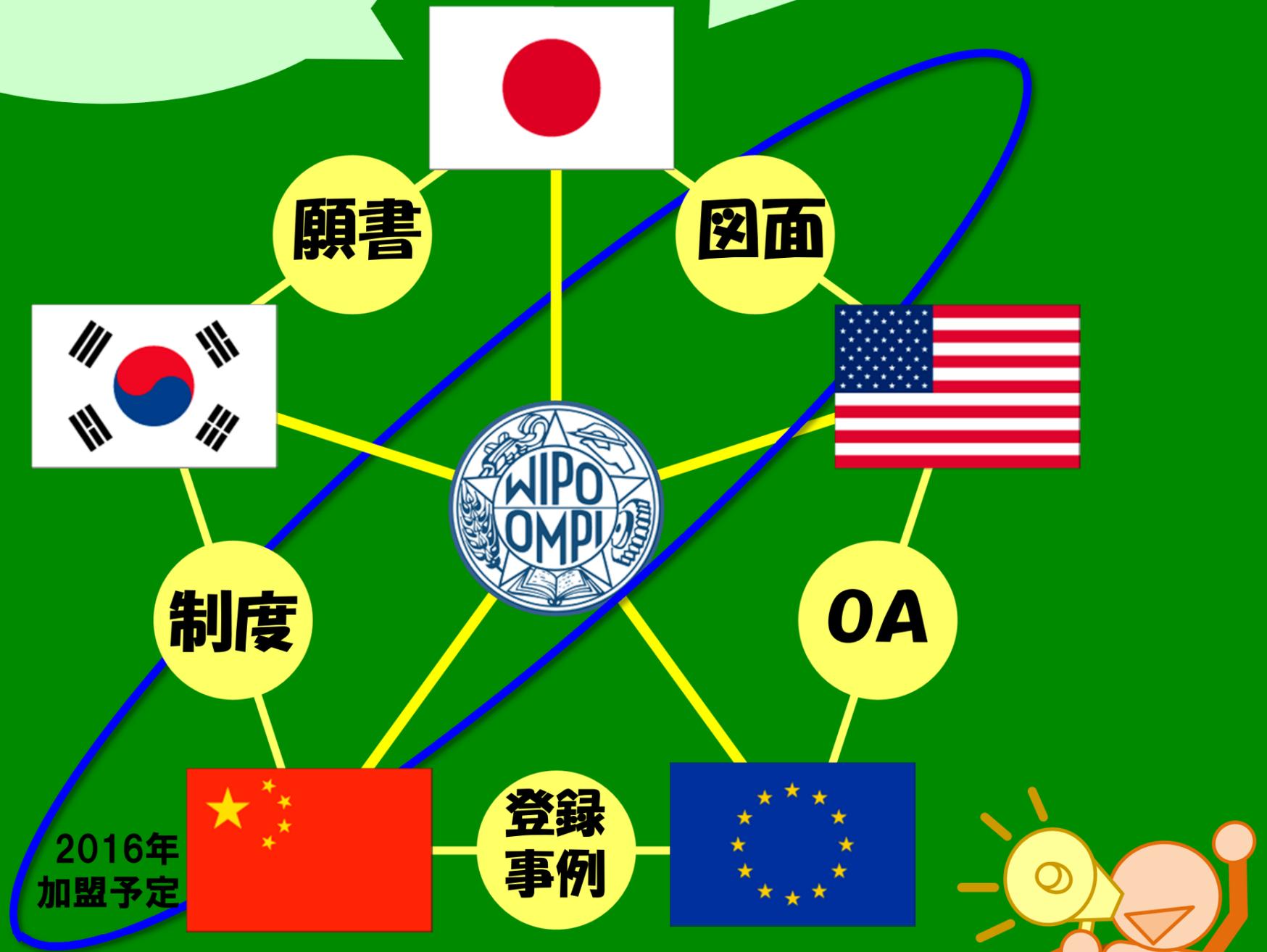


昨年5月から国際意匠出願が 日本でも利用可能になりました！！

問題点は？
どうすれば使い易くなる？

でも…加盟国ごとに規定が
違うところもあって、使いにくい
(>_<;)



世界に向けて提案します！

願書の記載事項（意匠の説明）

WIPO願書のDescription欄への記載は
100単語を超えると
1単語につき**2スイスフラン**（約240円）
追加で支払いが必要

多意匠1出願、審査国への展開で意匠の説明は多くなりがち…
もし、全部で300単語必要になったとしたら…

なんと!!
48,000円

の追加支払いが1出願ごとに発生！

図面の表現方法

■CG図面

同じ図面が使えない！



(基礎出願) EM:002055178-0001 → 線図に置換 → US:D736672

■陰影線付きの線図



(基礎出願) US:D642560 → 陰影線削除 → KR:3006141450001

登録事例図面

■国際登録公報図面

WO:085357-018 <Washbasins> 1図面しかないと全体形状が不明確!!

**権利が特定
できない!**



本当はこんな形状かも!?

■日本登録公報図面

JP:D1339837 <洗面器用ボール>



意匠から見た知財ミックスの研究

第2小委員会

大事なモノを何でどう守りますか？
単独か？それともタッグを組んで守りますか？

意匠委員会が考える「知財ミックス」をここに発信します！

3つの視点

ビジネス視点
での意匠から
見た知財MIX

意匠から見た
特許との知財MIX

意匠から見た
商標との知財MIX



「力を合わせて事業姫を守るのだ！」・・・の巻